旭化成ファーマ株式会社

旭化成ファーマは、創薬や技術研究のフィールドで世界の人びとの”いのち”と”くらし”により広く深く貢献したいと考えております。私たちは、国内外からの導入や提携を推進・強化するために、前臨床段階までの新薬候補化合物や創薬に関する最先端技術の導入、提携および共同研究などのオープンイノベーション活動を推進しています。

＜旭化成ファーマオープンイノベーションサイト＞
https://www.asahikasei-pharma.co.jp/a-compass/jp/
オープンイノベーション活動に係るお問い合わせは、上記サイトの「お問い合わせ」よりご連絡ください。

【共同研究テーマの興味領域】

旭化成ファーマの重点注力領域における新規創薬標的分子の提案および創薬シーズ

1. 自己免疫疾患

複数の自己免疫疾患治療薬の販売実績と自己免疫疾患に関する社内プログラムの非臨床／臨床における研究開発経験を活かして、社外との連携を通じたさらなる革新的医薬品の創出を目指します。アンメットメディカルニーズの高い（標準治療薬がない、あるいは既存治療では効果が限定的な）自己免疫疾患の医薬品開発を目的とした共同研究機会を探索しています。

ただし、以下のような研究は対象外となります。

- ✧ 皮膚科疾患（皮膚ループスを含む）のみを対象とした技術や研究
- ✧ 眼科疾患のみを対象とした技術や研究
- ✧ 遺伝子治療および細胞治療
- ✧ 診断薬、診断技術
- ✧ 医療機器、医療材料

2. 慢性疼痛

慢性疼痛に関する社内プログラムの非臨床／臨床における研究開発経験を活かして、社外との連携を通じたさらなる革新的医薬品の創出を目指します。難治性疼痛の医薬品開発を目的とした共同研究機会を探索しています。

ただし、以下のような研究は対象外となります。

- ✧ オピオイド、カンナビノイドに関する研究
- ✧ 非ステロイド性抗炎症薬（NSAIDs）単独によるもの
- ✧ ドラッグリポジショニング／ドラッグリパーパシング
- ✧ 遺伝子治療および細胞治療
- ✧ 核酸医薬品、ワクチン
- ✧ 診断薬、診断技術
- ✧ 医療機器、医療材料

旭化成ファーマの注力領域における新規創薬技術

創薬研究の基盤となる技術について共同研究機会を探索しています。

1. 神経細胞やグリア細胞によって構成された in vitro 疼痛フェノタイプスクリーニング評価系

・望ましい研究内容

- ✧ 神経細胞とグリア細胞の共培養系
- ✧ 疼痛に関与するリードアウトが設定されているもの
- ✧ 96-well や 384-well 様式でスループットのよいもの

・対象外の研究内容

- ✧ 神経細胞やグリア細胞への分化技術

2. 空間的トランスクリプトーム解析や質量分析イメージング（MSI）解析に使用できる骨／石灰化組織の標本作製技術

・必須の条件

- ✧ 動物またはヒトの石灰化組織を用いて、空間的トランスクリプトーム解析（例：GeoMx、Visium、Single-cell spatial transcriptomics）もしくは MSI 解析の実績があるもの

・望ましい研究内容

- ✧ 非脱灰凍結した骨/石灰化組織の薄切標本作製技術
- ✧ 脱灰ホルマリン固定パラフィン包埋した骨/石灰化組織の薄切標本作製技術

・対象外の研究内容

- ✧ 非臨床薬理試験への応用が難しい技術（例：高コスト）

3. 生体高分子に結合した状態の低・中分子化合物の運動性を解析する溶液 NMR 法の技術

・必須の条件

- ✧ 解離速度定数（k_{off}）が遅くて転移 NOE を利用できない化合物にも適用できるもの
- ✧ フッ素原子（19F）の導入を前提としないもの

4. 非侵襲で投与可能な徐放製剤技術

・必須の条件

- ✧ 数日～数週間以上にわたり徐放出可能な技術

・望ましい研究内容

- ✧ 臨床使用実績のある添加剤もしくは GRAS 認証を受けた添加剤を利用し、商用/治験薬製造の目途が立っているもの